

清流と森の子どもたち

運動会野外劇台本（案）

野外劇『清流と森のこどもたち』演技明細

第1場 春風にのって

太陽の子、登場。

運動場に走り出て、あたりを見回しながら、川と木の子ども達を探す。

『あれー。木のこども達、まだ、ねてるよ。』

Tree children are still sleeping.

『はるだよー。あったかくなたよー。おきなさーい。』

It's spring! It's warming up! Wake up!

水の子ども達の所へ行って、

『春だよー。あったかくなったよー。おきなさーい。』

It's spring! It's warming up! Wake up!

本部席前へ、走ってもどる。

『みんなー！おきなさーい！』 Everybody wake up!

木の子ども達、川の子ども達、大きくせのびをしておきあがる。

山側全員 『おーい。』 □に手を当て遠くへ呼びかける様子。

川側全員 『おーい。』 □に手を当て遠くへ呼びかける様子。

Hey! Hi!

エンヤ『ワイルドチャイルド』 フェードイン

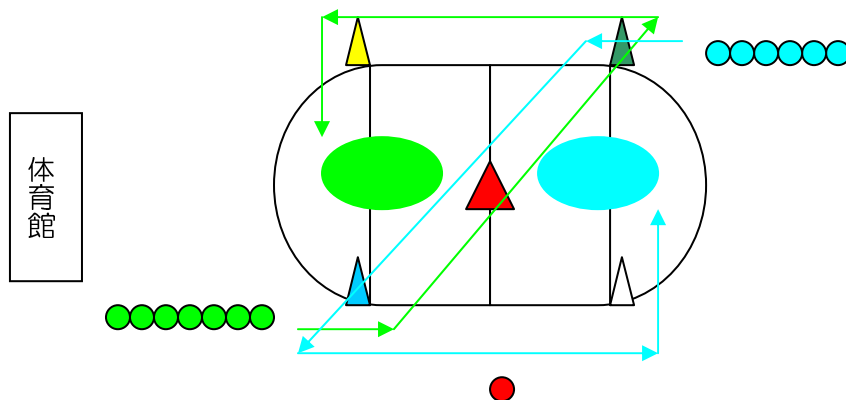
一輪車乗車 大人の支援有り（コーンにつかまることも可）

山側 （賢）←（照哲）←（寛）←（正人）←（美月）←（仁美）←（歩）

川側 （朋之）←（みずき）←（みれい）←（裕也）←（さゆり）←（あづさ）

指揮者 出発合図

1列縦隊（2m間隔）で進む。 手は水平



中央へ向かうとき、手は斜め上下

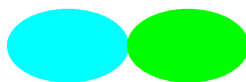
中央ですれちがうとき、お互いの手のひらを合わせて通りすぎる。

すれ違ったら、手は水平にもどし進む。

直角に曲がったら、手を鳥のように上下に大きく羽ばたかせる。

この場所で、音楽に合わせて走る。

つかれた子やこかった子は、一輪車を降りてコーンに集まる。



指揮者の合図で全員一輪車をおりて、コーンに集まる。

集まったら、しゃがむ。

音楽小さく

山の子 立って 呼びかける。

全員 『おーい。』 口を手を当て遠くへ呼びかける様子。

Hey! 耳に手を当て、声を聞こうとする様子。

川の子 立って 応える。

全員 『おーい。』 Hi! 口を手を当て遠くへよびかける。

音楽フェードアウト

全員、手を振る。

木2 『元気だったかー!』 口を手をあて呼びかける。

How are you?

川2 『元気だったよー!』 口を手をあて呼びかける。

How are you?

水3 『川へいかないかー!』 口を手をあて呼びかける。

Let's go to the river.

木3 『わかったー!いこう!』 口を手をあて呼びかける。

OK. Let's go!

音楽 イン

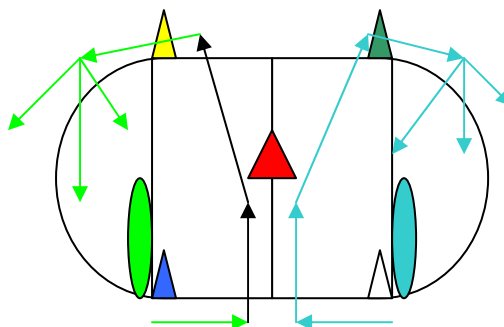
一輪車に乗車（大人の手助けあり）

指揮者の合図で出発

真ん中で出会ったら、手をつないで真ん中へ進む。

真ん中で別れて、運動場を自由に走る。

指揮者の合図で本部前へ集合



個人演技

- ①けん センターのコーンを持ってくる。
- ②みずき（お） みれい 2人ゴーランド
- ③ひとみ さゆり 2人ゴーランド
- ④ゆたか 1人でお母さんの所へ行ってもどる。
- ⑤あや みずき（う） みれい みずき（お）
3人ゴーランド
- ⑥みつのり ゆたか まさひと 3人手つなぎ
- ⑦けん あや あゆみ 3人手つなぎ
- ⑧けん コーンをセンターに置いてくる。

楽しく遊ぶ様子をあらわす

小道具を使うもよい。

たとえば、一輪車に乗ってのキャッチボールなど。

木4 『そろそろ、かえろうか！』 It's time to go home.

水4 『そうだね。かえろう。』 OK. Let's go home.

全員一輪車に乗って、最初の位置へもどる。

音楽フェードアウト

第2場 木々のかたらい

音楽 木挽き歌 イン
小阪区長 竹平巨嗣氏

大人の木5本登場

大木1 小井坂かほり 大木2 コリーン
大木3 ジョナサン 大木4 西山美智代
大杉 田中一生

立つ場所へ移動しながら、歌にに合わせてゆっくり動く。

木挽き歌終了

『あたたかくなったねー。』 大1、しゃがんで伸びる。

It got so hot!

『そうねー。やっとねー。』 大2、左右にゆれる。

Year. Finally.

『そろそろ、子どもたちも目をさますころじゃ。』

大3、左右にゆれる。

Now, the children will
wake up soon.

音楽、小さくイン

子どもたち、一輪車に乗って両側から登場する。

『おうおう、きたきた。』 大3

Oh! they are here.

1列縦隊で登場し、5本の木をぐるぐる回る。

大人の木と手をつないでメリーゴーランドをする。

指揮者の合図で大人の木につかまる。

木1木3、大1につかまって止まる。

水1水3、大1につかまって止まる。

木2木4、大2につかまって止まる。

水2水4、大2につかまって止まる。

木5木6、大3につかまって止まる。

水5水6、大3につかまって止まる。

木7水7、大4につかまって止まる。

木5 『こんにちは。おじさん。』

Hello, Uncle.

木6 『おじさん、ずいぶん大きいけど 何歳なの?』

You are so big. How old are you?

大3 『わしか、わしは、50さいだよ。』
 Me? I'm 50 years old.

水5 『うわー、すごーい。』
 Wow. That's great.

水6 『むこうにも大きな木があるよ。』
 Hey. There is another one

水7 『おばさんは、何歳?』
 How about you grandma?

大4 『まー、おばさんって、失礼ね。』
 『わたしは、まだ、30さいだよ。』
 Grandma? No! I'm only 30 years old.

木7 『ごめんなさい。おねえさんだね。』
 I'm sorry. Very sorry. You are a young lady.

木5 『うわー。すごいおじいさんがいるよ。』
 Wow. He is a really old man.

水5 『ほんとだ。すごいおじいさんだ。』
 Yes. He's really old man.

木7 『なんさいかなー。』

水1、水2、水3、水4、木1、木2、木3、木4は、真ん中のおじいさんの木に移動してつかまって止まる。

木1 『おじいさん、何歳ですかー。』
 Grandpa. How old are you?

大杉 『わしか。わしは、ここに、1000年すんどるぞ。』
 Me? I'm 1000 years old.

木2 『ええー。1000年!! すごーい。』
 Huh! 1000 years old? Wow!!

水1 『わたしたちも、おおきくなれるかなあ。』
 Can we be big too?

大杉 『なれるとも。なれるとも。』
 Yes! Yes! You can.

水2 『どうすれば、いいの?』
 How?

大杉 『そうじゃのー。お日様と仲良くすることじゃ。』
 『そして、この川とものー。』
 Hmm. Be friends with the sun, and the river.
 OK!?

第3場 あらし

嵐の音イン

木5 『あれー。あらしがくるよ。』

Uh-oh. A storm is coming.

全員空を見上げる。周りを見回す。

大杉 『おうおう、嵐になりそうじゃ。さあさあ、早くおうちにかえりなさい。』

A storm is coming soon. Let's go home quickly.

木全 『さようならー。』 Good bye!

水全 『さようならー。』 Good bye!

子どもたち、全員いそいで、本部前へ。

嵐の音、激しく。

大人の木たちが、大きくゆれて、たおれそうになる。

木1 『ああ、おじさんたち、たおれそうだ。』

Hey sir! You're going to fall down.

水2 『ああ、大杉のじっさまも あぶない。』

Oh no, they are in trouble.

木2 『助けにいこう！』

Let's help them!

水2 『みんなでスクラムをくもう！』

Everybody, join arms!

木3 『みんなで手をつないでいけば、だいじょうぶだよ。』

If we all stay together, it will be OK!

水3 『ぼくたち小さいから、風は上を通っていくよ。』

We're small, so the wind will blow right over our heads.

木全 『さあ、いくぞ。』

OK. Let's go!

水全 『みんな、はなれるなあ！』

Don't let go.

子どもたちが、ゆっくりと大人の木に近づく。

大人の木に近づいて、まわりから支える。

風の音激しくなる。

木4 『おじさん、がんばれー！』

Don't give up, uncle.

木全 『がんばれー！』

Don't give up!

水4 『おねえさん、がんばれー！』

Lady, don't give up.

水全 『がんばれー！』

Don't give up!

木5 『ああー、大杉のじっさまがー！！！！』

Ahh!! Grandpa is in big trouble

大人の木も子どもの木も、真ん中の大杉に集まる。

木5 『がんばれー！』

Don't give up!

木全 『がんばれー！！』

Don't give up!

木6 『ああああー！！！！』

Ahh! Ahh! Ahh!

木6、風でとばされる。

水6、木7、水7もとばされる。

とばされながら、手をつなぐ。

大1 『つかまれー！！』

Catch me!!

大1の手に4人はつながり、1列になる。

しばらくゆらされて、真ん中へ戻ってくる。

木3、木4、水3、水4も同じように動く。

大2につかまえてもらう。

木全 『風向きが、かわったよ。』

Oh! The wind is blowing from other side.

水全 『もう少しだ。がんばれー。』

A little more. Don't give up!

嵐の音フェードアウト

木全 『がんばったね。』 Good job.

水全 『よかったね。』

That was great!

大杉 『よかった、よかった。』

It's great.

『おまえたちのおかげで、助かったよ。ありがとよ。』

I am alive. Thanks to you. Thank you!!

全員、本部席前へ走って集まる。

第4場 大きくなるぞ

音楽フェードイン エンヤCD7番

木1 『やー、いい天気になったね。』

Wow. It 's a great day!

水1 『やー、本当にいい天気になったねー。』

Wow. Tt 's a really great day!

木2 『おーい、川へいかないかー。』

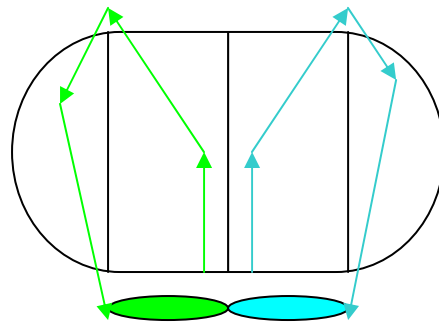
Hey! Let 's go to the river.

水2 『いこう。いこう。』

Let 's go. Let 's go.

本部前から、2列縦隊で手をつないで登場。

真ん中から、左右に分かれてコーンをまわって本部前へ。



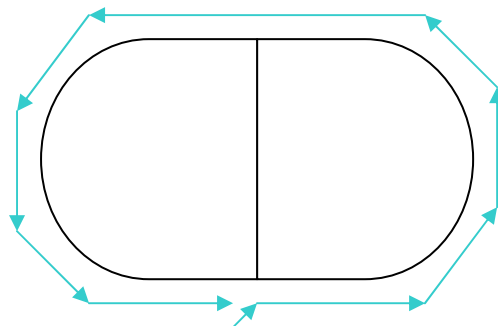
木3 『今度は、森へいかないか。』

Let 's go to the forest.

水3 『いいねえ。いこう。いこう。』

Great. Let 's go. Let 's go.

1列縦隊（木と水交互）でラインを一回りして、本部前へ。



3人横列でセンターのコーンを回ってくる。

() () () () () ()

2人ゴーランドをする

() () () ()

4人ゴーランドをする。

() () () ()

8人ゴーランドをする。

() () () () () () () ()

片足のりをする。

() () ()

バックのりをする。

() () ()

名人技を披露する。

() () () ()

2人のダンス

2人入って、6人ゴーランド

2人入って。8人ゴーランド

8人で2回転して、本部本前へもどる。

音楽フェードアウト

『清流とともに生きる』を群読する。

清流とともに生きる We live with clean waters

夏が近づくと Summer approaches.

学校のそばの Near the school

大又川から from the omata river,

カジカガエルの鳴き声が the voice of Kajika frog

聞こえてくる can be heard.

澄み切った声が

空に 響き

里に 響き

人に 響く

いつまでも

いつまでも Forever and ever,

清流のままで remain clear.

私達の Our river ,

大又川 Omata.

The end